

十字架がくれた元気 ～友情～

2009/3/29

ヨハネ福音書15章13節

- 「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。」

マタイ福音書9章10－11節

- 「イエスがその家で食事をしておられたときのことである。徴税人や罪人も大勢やって来て、イエスや弟子たちと同席していた。ファリサイ派の人々はこれを見て、弟子たちに、「なぜ、あなたたちの先生は徴税人や罪人と一緒に食事をするのか」と言った。」
-

涙を流されたイエス

- 「イエスは、彼女が泣き、一緒に来たユダヤ人たちも泣いているのを見て、心に憤りを覚え、興奮して、言われた。『どこに葬ったのか。』彼らは、『主よ、来て、御覧ください』と言った。イエスは涙を流された。」＜ヨハネ11:33-35＞
 - 「エルサレムに近づき、都が見えたとき、イエスはその都のために泣いて…」＜ルカ19:41＞
-

ローマの信徒への手紙5章6-8節

- 「実にキリストは、わたしたちがまだ弱かったころ、定められた時に、不信心な者のために死んでくださった。正しい人のために死ぬ者はほとんどいません。善い人のために命を惜しまない者ならいるかもしれません。しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。」
-

ヨハネ福音書15章13節

- 「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。」

世には良き友も 新聖歌 4 2 6

- 1 ^よ世には^よ良き^{とも}友も ^{かず}数あれど
キリストに^{まさ}勝る 良き友はなし
^{つみびと}罪人の^{かしら}頭 われさえも
「友」と呼^よび^{たも}給う ^{あい}愛の^{ふか}深さよ！
-

ああ わがため いのちをも
^す捨てましし友は ^{しゅ}主なる^{きみ}君のみ

2 世^よの中^{なか}の友^{とも}は 冷^ひえてゆき

あたた ことば 暖^{あたた}かき言^{ことば}葉^は いづか消^きゆとも

か あい 変^かわらぬ愛^{あい}もて 主^{しゅ}はわれに

よろこ あた つね はぐく 喜^{よろこ}びを与^{あた}え 常^{つね}に育^{はぐく}む

ああ わがため いのちをも
^す捨てましし友は ^{しゅ}主なる^{きみ}君のみ

3 ^{こころ}試みの^{とき}時も ^や病む^ひ日にも
^し死ぬる^{まぎわ}間際にも ^いそばに在まして
^{ちから}力ある^{うで}腕を ^のわれに伸べ
^{やさ}優しく^{のた}宣もう「いと^{やす}安かれ」と

ああ わがため いのちをも
^す捨てましし友は ^{しゅ}主なる^{きみ}君のみ
